

モニター

クイックガイド



説明書を読む前に

本説明書では、本製品の設置および運営のための基本的な説明を記述しています。本製品を初めてご使用になるユーザーを初め、以前多くの類似製品を使用していたユーザーの方でも、必ずご使用になる前に本説明書をお読みになり注意事項をご確認の上、製品を使用することをお勧め致します。安全上の警告および注意事項は、製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防ぐことにつながるもので、必ずお守りください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。

本書について

- 本書には複数の機種が説明されており、掲載の写真、図、説明文等は実際の製品の外觀や機能と異なる場合があります。
- 本書には複数のソフトウェアについて説明されており、掲載の図や説明文は実際の GUI やソフトウェアの機能と異なる場合があります。
- 内容の正確性を期するよう努力しておりますが、技術的な誤りや誤植が存在することがあります。当社はそのような誤りについて責任を負うことはできず、事前の通知なしにマニュアルを変更する権利を留保します。
- 不適切な操作によって生じる破損や損害は当社で責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容は通知や予告なく変更する場合があります。製品バージョンのアップグレードや各地域における規則の遵守などの理由で本書は定期的に更新されます。

著作権について

本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしに、いかなる方法およびいかなる形式でも、複製、複製、翻訳、または配布することは禁じられています。

本書に記載されている製品には、当社またはそのライセンサーが所有する独自のソフトウェアが含まれている場合があります。許可のない限り、いかなる方法でもソフトウェアを複製、配布、変更、抽象化、逆コンパイル、逆アセンブル、解説、リバースエンジニアリング、レンタル、転送、またはサブライセンスを行うことは禁じられています。

個人情報の保護について

当社はお客様の個人情報保護の徹底、適切な管理を社会的責務と考え、個人情報の保護に関する法律及びこれに関連する法規に則り、お客様の個人情報の保護に取り組んで参ります。当社の個人情報保護方針については、当社サイトに記載のプライバシーポリシーの全文をお読みください。本書に記載の製品を使用する際には、顔、指紋、ナンバープレート番号、メールアドレス、電話番号、GPS などの個人情報が収集されることがあります。本製品を使用する際には、お住まいの地域の法規や規則を遵守してください。

免責事項について

- 適用法で認められる範囲において、当社はいかなる場合においても、特別損害、付随的損害、間接的損害、派生的損害、利益、データ、文書の損失について一切の責任を負わないものとします。
- 本書に記載の製品は「現状のまま」の状態を提供されます。適用法で義務付けられている場合を除き、本書は情報提供のみを目的としており、本書のすべての記述、情報、推奨事項について、明示的あるいは黙示的を問わず一切の保証を致しかねます。(商品性、品質の満足度、特定用途への適合性、権利非侵害等を含むがこれらに限定されません。)
- 本製品をインターネットに接続することによって生ずるリスク(ネットワーク攻撃やハッキング、ウィルスを含むがこれらに限定されない)は、すべて使用者が責任を負うものとします。ネットワーク、デバイス、データ、個人情報の保護を強化するために必要なあらゆる措置を講じることを強くお勧めします。当社は

これらに関連するいかなる責任も負いかねますが、必要なセキュリティ関連のサポートを迅速に提供します。

- 適用法で禁止されていない限り、当社およびその従業員、ライセンサー、子会社、関連会社は、製品またはサービスの使用または使用不能から生じる結果(利益の損失およびその他の商業的損害または損失、データの損失、代替品またはサービスの調達、物的損害、人身被害、事業の中断、ビジネス情報の損失、または特別、直接的、間接的、偶発的、結果的、金銭的、補償、懲罰的、付随的な損失を含むがこれらに限定されない)に対して、いかなる場合も責任を負わないものとします。
- 適用法で認められる範囲内で、本書に記載されている製品に対するすべての損害(人身被害を含む場合に適用法で要求される場合を除く)に対する当社の責任の上限はお客様が製品に支払った金額を超えることはありません。

ネットワークセキュリティについて

下記を参考にデバイスのネットワークセキュリティを強化する上で必要な対策を講じてください。

- デフォルトパスワードの変更および強力なパスワードを設定する。初回ログイン後にデフォルトパスワードを変更するよう強くお勧めします。数字、文字、特殊文字の3種類をすべて含む9文字以上から成る強力なパスワードを設定してください。
- ファームウェアを最新の状態に維持する。最新機能を取得しセキュリティを向上するため、デバイス内のファームウェアを常に最新の状態に維持するよう推奨します。最新のファームウェアについては、お買い上げ販売店にお問い合わせください。
- パスワードを定期的に変更する。パスワードを定期的に変更し、パスワードを安

全に保管してください。関係者以外の人物がログインできないようにしてください。

- HTTPS/SSL を有効にする。SSL 証明書を使用して HTTP 通信を暗号化し、データのセキュリティを確保してください。
- IP アドレスフィルタリングを有効にする。指定 IP アドレスからのアクセスのみを許可します。
- ポートマッピングを最小にする。WAN に対して開かれるポート数が最小になるようルーターまたはファイヤウォールを設定し、必要なポートマッピングのみを保持します。デバイスを DMZ ホストに設定したり、フルコーン NAT を設定しないでください。

ネットワークセキュリティについて

- 自動ログイン機能およびパスワード保存機能を無効にする。2人以上のユーザーがアクセスするコンピュータの場合、不正使用を防止するためこうした機能を無効にするよう推奨します。
- ユーザー名とパスワードを選ぶ。ソーシャルメディア、銀行、メールアカウントの情報が漏れた場合に備えて、デバイスのユーザー名やパスワードとして、ソーシャルメディア、銀行、メールアカウントなど同一のユーザー名やパスワードを使用しないでください。
- ユーザー権限を制限する。2人以上のユーザーが同じアカウントにアクセスする必要がある場合、必要な権限のみを許可してください。
- UPnP を無効にする。UPnP を有効にした場合、ルーターは自動的に内部ポートをマッピングし、システムは自動的にポートデータを転送するので、データが漏洩する恐れがあります。したがって、お使いのルーターで HTTP と TCP ポートマッピングが手動で有効化されている場合、UPnP を無効にするよう推奨します。
- SNMP を使用しない場合は無効にする。SNMP を使用する場合は SNMPv3 を推奨します。
- マルチキャストは複数のデバイスにビデオを転送することを目的としております。この機能を使用しない場合、ネットワークでマルチキャストを無効にするよう推奨します。
- ログを確認する。不正なアクセスや異常な操作が行われていないか、デバイスログを定期的に確認してください。
- 物理的保護をする。物理的な不正アクセスを防止するため、鍵のかかる部屋かキャビネット内にデバイスを保管してください。
- ビデオ監視ネットワークを分離する。ビデオ監視ネットワークを他のサービスネットワークから分離すると、他のサービスネットワークからセキュリティシステムのデバイスへの不正アクセスを防ぐことができます。

本文書の内容は予告なく変更する場合があります。

本製品は取扱説明書に従った正しい使い方をしてください。記載されている警告・注意事項を遵守しなかったり、不適当な使い方をすると、本製品の破損や故障、人への危害、財産の損害を招く可能性があります。これらにより発生した損害は、当社では責任を負いかねます。

ご使用になる前に

安全および製品の故障を防ぐため、本製品をご使用になる前に下記の内容を必ず熟読した後でお使いください。製品を正しく使うことで使用者の安全を保護し、財産上の損害などを防止するための内容であるため、必ずお読みになった上、正しくお使いください。

- 製品を運搬、または設置する時に衝撃を与えないでください。
- 下記のような場所を避けて設置してください。
 - ・ 直接、日光のあたる場所を避けて設置してください。
 - ・ 高温になるところ。
 - ・ ほこりや湿気の多い場所。
 - ・ 衝撃や振動が加わる場所。
 - ・ 強い磁気が発生するおそれのある電気機器に近いところ。
- 製品の動作中には、製品を動かしたり移動しないでください。
- 清掃をする時は電源を切った後、必ず乾いた布で拭いてください。
- 電源コードを引っ張って抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。
- 電源コードの上に重い物を置かないでください。破損した電源コードを使うと、火災および感電につながる恐れがあります。
- 商品の分解、改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 内部に手を触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 腐食性のガスや塵埃がかからないようにしてください。故障や寿命低下の原因となります。
- 本製品の重みで落下しないようにしっかりとした場所に堅固に取り付けてください。落下によるケガの原因となります。
- 火気やストーブを近づけないでください。変形や故障の原因となります。
- 電気製品などの電氣的ノイズや電磁波が発生する物を近づけないでください。誤作動や故障の原因となります。
- 本製品から異様な匂いがしたり煙が出たら、直ちに電源を切って購入先まで連絡してください。
- 指などで直接画面に触れたり、圧力をかけないでください。画面が損傷する可能性があります。
- 本製品は平坦な場所に水平に設置してください。また極端に暑いまたは寒い場所、直射日光のあたる場所、塵や埃の多い場所には設置しないでください。
- 故障や異常にお気づきのときは、お買い上げの販売店にお申し出ください。そのままご使用になりますと、故障の拡大や思わぬ事故の原因となります。
- 本製品を無断で改造した場合には、製品保証の対象となりませんので注意してください。

1. 同梱リスト

商品の破損や部品の不足があった場合には、お買い上げの販売店へご連絡ください。同梱品はデバイスモデルによって異なる場合があります。

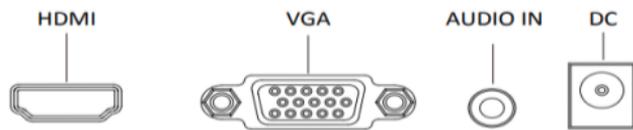
No.	項目	数量
1	モニター本体	1台
2	モニタースタンド	1個
3	HDMI ケーブル	1本
4	クイックガイド	1冊
5	保証書	1枚
6	電源アダプタ	1個

2. 設定ボタン



M (メニュー)	主な選択メニューを表示
◀ (左)	オプションの調整・上または下に移動/ホットキー (オプション)
▶ (右)	オプションの調整・下または上に移動/ホットキー (オプション)
E (EXIT)	メインメニューの終了。メニューが表示されていない場合は自動調整。
	電源のオンまたはオフ。

3. インターフェース



4. 電源ライト

- 緑（青）：本機の電源を入れます。
- 緑（青）：正常な動作状態。
- オレンジ：スタンバイ。

5. メニュー

本製品は次の指示と手順に従って画像を調整することができます。

	輝度	0~100	バックライトの調整	
	コントラスト	0~100	デジタルレジスターとのコントラスト	
	エコモード	標準		標準モード
		FPS		FPS モード
		RTS		RTS モード
		LBL		低ブルーライトモード
	DCR	ゲーム		ゲームモード
ムービー			ムービーモード	
		オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします	
		オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします	
	垂直位置	0~100	画像の垂直/水平位置を調整します	
	水平位置	0~100		
	クロック	0~100	画像のクロックを調整して垂直ラインのノイズを低減します	
	フェーズ	0~100	画像のフェーズを調整して水平ラインのノイズを低減します	
	アスペクト比	16:9 または 4:3	ディスプレイの 16:9 フォーマットまたは 4:3 フォーマットを選択します	
	色設定		スタンダード、暖色、SRGB、寒色	
		ユーザー設定	赤 (0~100)	
			緑 (0~100)	
	青 (0~100)			
ブルーライト低減		弱、中、強、オフ		

	言語	OSD 言語を選択します	
	垂直位置	0~100	メニューの垂直/水平位置を調整します
	水平位置	0~100	
	OSD 時間設定	5~60	OSD のタイムアウトを調整します
	OSD 透明性	0~100	OSD の透明性を調整します
	自動調節	デフォルトの画像サイズの変更	
	ホワイトバランス	カラーをデフォルト値に調整します	
	リセット	メニューをデフォルトにリセットします	
	入力選択	VGA/HDMI	入力ポートの選択
	音量	0~100	音量を調整します
	シャープネス	0~100	画面の鮮明度を調整します

6. トラブルシューティング

- 画面に画像が表示されない。
 - 電源ボタンがオンになっているか確認してください。
 - モニターの輝度とコントラストが通常の設定内に入っているか確認してください。
 - 電源インジケータが点滅していないか確認してください。
点滅する場合、モニターは入力信号を受信していません。
- 画像の焦点が合っていない。
 - 画像信号ケーブルが適切に（垂直位置に）差し込まれているか確認してください。
- 画面が点滅する。
 - モニターに接続される電源電力が不十分または弱すぎます。
 - モニター周囲の磁界を除去するため、モニターの近くに、スピーカー、蛍光灯、交流変圧器、テーブルファンなどの機器を置かないでください。
 - EXIT ボタンを押すと、自動画像調整機能が自動的に適用され、ディスプレイの設定が最適化されます。
- 色が正しく表示されない。
 - 赤、緑、青などの色が消える場合、信号ケーブルが適切に接続されているか確認してください。
 - プラグが緩んでいると、接触不良になります。
 - 比較のため、別のパソコンに接続してみてください。
- モニターの清掃方法。
 - モニターの電源が切つてあることを確認します。
 - 画面やプラスチック製パネルに直接液体を吹き付けしないでください。

6. 画面を清掃する場合。

- 清浄で毛羽の出ないソフトな布で画面を清掃してください。

それでも汚れが取れない場合は、非アンモニア性の液体と非アルコール性のガラスクリーナーを少量加えて、画面を清掃します。

7. プラスチック製パネルを清掃する場合。

- 乾燥したソフトな布を使用してください。

それでも汚れが取れない場合は、非アンモニア性の液体と研磨剤を含まない非アルコール性の洗浄液を少量加えて、表面を清掃します。

アフターサービスについて

この製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■ 定期点検・保守について

特に監視用などご使用の場合は、定期点検の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げの販売店（または工事店）にご相談ください。

- 万一故障が発生した場合、お買い上げの販売店にお申し出ください。
本製品は当社保証規定に基づき保証させていただいております。

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前に予告なく変更される場合があります。

JAPAN SECURITY SYSTEM

株式会社ジャパン・セキュリティシステム

〒105-5111 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 11 階